



# なごやの水は どこから来るの？

—木曽川水系をたどる—

5月7日(土) → 8月20日(土)



第1回  
参加費無料

第2~4回  
連|続|講|座  
水を巡る旅  
4,000円

詳細は中面へ▶

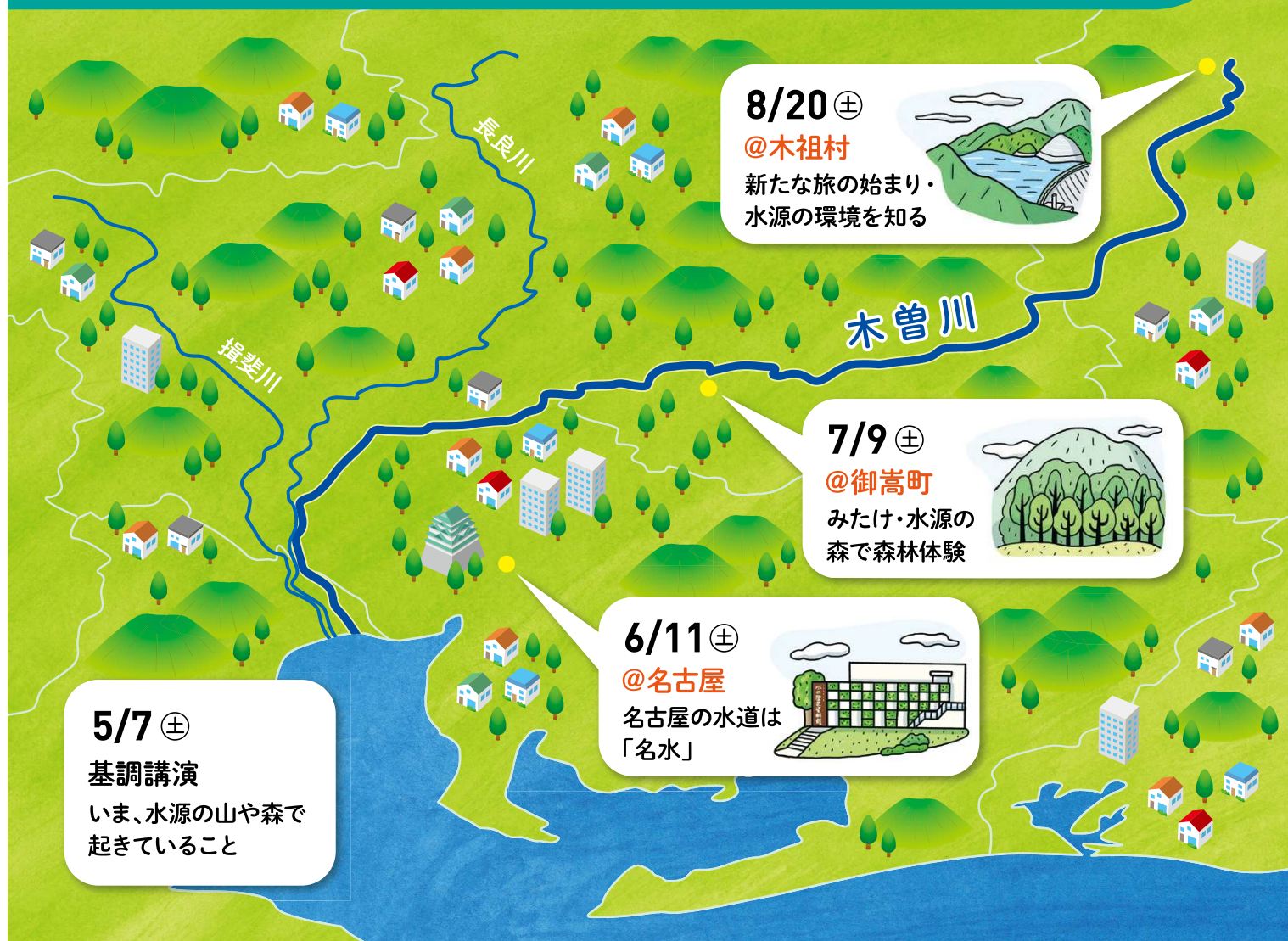




# なごやの水はどこから来るの？

—木曽川水系をたどる—

5月7日(土) → 8月20日(土)



8/20(土)

@木祖村

新たな旅の始まり・  
水源の環境を知る



7/9(土)

@御嵩町

みたけ・水源の  
森で森林体験



6/11(土)

@名古屋

名古屋の水道は  
「名水」



5/7(土)

基調講演

いま、水源の山や森で  
起きていること

蛇口をひねればすぐに恩恵にあずかれるなごやの安全な水は、  
どこから来てどのように流れていくのでしょうか？

身近な水、ただでなくてはならない水。

「当たり前にあること」は

本当に当たり前のことなのでしょうか。

限りある水資源を守るために今何が必要か、

共に考える仲間を募集します。

私たちと、水を巡る旅へご一緒にませんか？

(第1回は個別受講可の公開講座、第2～4回は連続講座です。)

# 5/7

第1回

14:00-15:30

公開講座

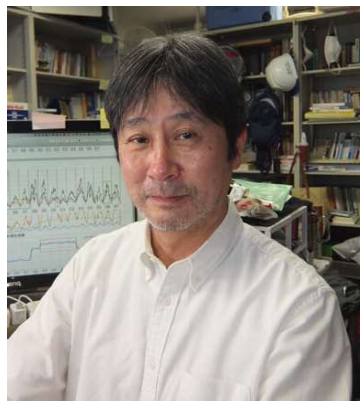
いま、水源の山や森で起きていること

私たちが持続可能な社会を実現していくためには、水源である山や森から下流域まで全体を俯瞰する視点を持つ必要があります。

本講演では、流域における総合的な環境状態の把握及び保全を研究されている、岐阜大学の篠田教授をお招きし、気候変動や人間の活動に伴う、上流域での水環境が、下流域に及ぼす影響やリスクについてお話しいたします。

大切な水資源を守るために今知っておくべき、持続可能な解決策とは。

岐阜大学 篠田 成郎



会場 | 鯉城ホール

(名古屋市中区栄1-23-13 伏見ライフプラザ5F)

無料 定員 100 名

要事前申し込み・先着順

申込期限：5月6日（金）必着

1959年生まれ。1982年岐阜大学卒業、1986年京都大学大学院中退。1993年博士（工学）。2003年より岐阜大学教授。専門は水文学、水環境工学、海岸工学。中学まで主に名古屋で育ち、両親の出身地である岐阜の山河が大好きな遊び場だった。

流域内の水・物質の動態に対する人間活動と気候変動の影響評価に取り組み、木曾三川をフィールドとした現地観測データを重視した数値モデル解析に基づき、現象を支配する本質的メカニズムの理解を目指してきた。とくに最近では、水源涵養、土砂流出防止、生態系維持などの森林公益的機能を維持・向上させられる新たな地域社会システム構築に向けた戦略や気候変動に伴う洪水・渇水リスク変化について検討している。

連続講座

木曾川水系をたどる旅 抽選15名 申込期限：5月17日（火）

6/11

第2回

10:00-12:00

7/9

第3回

8:30-18:30

8/20

第4回

8:30-19:00

未来へ…

なごやの水道は「名水」



蛇口をひねればすぐに出てくるなごやの水道は木曾川からどのようにみなさんの元に届くのでしょうか。名古屋の水道事業の歴史や役割・防災について学べる水の歴史資料館を見学し、なごやの水道について学びます。

会場 | 名古屋市上下水道局水の歴史資料館  
名古屋市中区千種区月ヶ丘1-1-44

みたけ・水源の森で  
森林体験



森を守ること＝水を守ること＝私たちを守ること！安全な飲料水を守るために岐阜県可児郡御嵩町にある「みたけ・水源の森」で活動する仲間と一緒に、森林保全活動を通して水を考えます。

会場 | みたけ・水源の森  
(岐阜県可児郡御嵩町)  
集合 | エコパルなごや(バスで移動)  
名古屋市中区栄1-23-13 伏見ライフプラザ13F

新たな旅の始まり・  
水源の環境を知る



木曾川の上流・味噌川ダムとその周辺の森を見学します。限りある水資源を守るために今自分たちができることを考え、共に学んだ仲間と一緒に源流を見に行きましょう。

会場 | 味噌川ダム・水木沢天然林周辺  
(長野県木曾郡木祖村)  
集合 | エコパルなごや(バスで移動)  
名古屋市中区栄1-23-13 伏見ライフプラザ13F



# SDGs × 水

生きものが生きていくのに欠かせない水。森の中の水源・川・海の豊かな循環の中で、私たちの暮らしも水の恵みに支えられています。

一方で、安全な水の確保・水害・海洋プラスチック問題など、水を巡っては多くの課題を抱えています。なごや環境大学では、今期はSDGs × 水をテーマ枠として特集しています。

身近だからこそ、今、あらためて知ってほしい、考えたい水資源のことを学べる講座です。

「2022前期なごや環境大学ガイドブック」ではほかにも水をテーマとした講座を紹介しています。  
名古屋環境学習センター、各図書館、区役所、生涯学習センターなどをはじめ市内各所で好評配布中！  
是非お手にお取りください！

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### SDGs とは？

SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) は、「世界中の誰一人取り残さない」をテーマに 2015 年 9 月の国連サミットで採択された 2030 年に向けて世界全体で取り組むべき目標です。持続可能な世界実現のために、17 の目標と 169 のターゲットが設定されており、健康や教育、経済成長、気候変動などの幅広い問題の解決を目指しています。

お問い合わせ先・  
お申し込み先

「なごや環境大学」実行委員会事務局 受付時間 9:30-17:00 休館日: 毎週月曜(祝日の場合は翌平日)

TEL/FAX | 052-223-1223 WEB | <https://www.n-kd.jp> E-mail | [jimu@n-kd.jp](mailto:jimu@n-kd.jp)

- 注意事項
- ・第2～4回は通しの連続講座となり、受講者都合での個別受講への対応による返金はいりませんのでご了承ください。
  - ・第2～4回はお申込みいただいた方の中から抽選のうえ、当選者を決定し、当選された方には5月20日(金)までに当選通知とご案内をお申込みいただいたメール等に返信する形でお送りします。
  - ・小学生以下の方は保護者と一緒にご参加ください。
  - ・第3、4回は移動距離が長く、森の中での活動など体力が必要になりますので、ご了承ください。

## FAX

FAX  
申込書

なごやの水はどこから来るの  
—木曽川水系をたどる—

FAX 052-223-1223

お名前・年齢 (かな ) 歳	参加希望回 第1回 / 第2～4回
(複数お申込みの方) お名前・年齢 (かな ) 歳	E-mail
(複数お申込みの方) お名前・年齢 (かな ) 歳	電話番号